富士山官民共創コンソーシアム（案）

～富士北麓地域を先行実証エリアとし、その成果を静岡県域を含む富士山全体へ展開～

R8.10.16

1．趣旨

- ○ 富士山を巡る諸課題の解決と新たな価値の創出を目的とする。
- ○ 山梨・静岡両県、関係市町村、民間事業者等の多様な主体が任意に参画し、共創を推進する緩やかな連携の枠組み。
- ○ テーマごとにワーキンググループ（WG）を設置し、機動的に検討を進める。
- ○ 現行制度での対応が困難な課題については、規制改革や特区制度等の活用も視野に入れる。
- ○ 既存の協議体と役割分担を図りながら、行政のみでは解決が困難な地域課題について、官民が知恵・技術を持ち寄り、内外から投資を呼び込み、実効性の高いプロジェクトの創出を図る。

2．構成イメージと主な研究テーマ

